

きずな

第 7 2 号
聖 パ ウ ロ
協 力 者 会
九州地方区

恐れることはない。
わたしはあなたたちとともにいる。
ここから照らそう。
悔い改めの心を保ちなさい。

クリスマス、新年のおよろこびを申しあげます。

福岡修道院長 永富 久雄神父

去る十一月三日の神学院祭には、協力者会の皆さんに、たいへん寛大なご協力をいただき、喜びを共にしたと聞いています。さて今年は、協力者会創立百周年を過ぎています。創立者アルベリオ・ネ神父様の、協力者会創立当時のことを、少し想い出したいと思います。

「アルベリオ・ネ神父は、一九一六年からすでに、聖パウロ協力者会のことを考えていました。たびたび、この協力者会の人々のために主に祈っていました。それはパウロ会会員の両親と、よい出版物のために祈りと活動、普及や原稿や寄付をもつて働いている信徒たちが、聖パウロ家族に組みこまれることを願っていたからでした。神に祈り続けてきたこの会の綱領を編纂し、司教閣下に提供すると、司教はそのまま承認したばかりか、彼自身が最初の会員になることを申し出ました。アルベリオ・ネ神父様の喜びが、伝わってくるような感じがあります。「協力者とは、次のような人たちです。パウロ家を理解し、同じ精神と意思をもつ人々。パウロ家の主要目的を自分たちの可能性に応じて抱きとり、できる範囲の協力をする・・・両者の間には、もっている善いものを分かち合う真の友愛がある」。

聖座は、この人たちの善業に対し、罪の償いの免除を与えた(免償)。また聖パウロ会は、毎年感謝の印として、すべての協力者のために二千四百回のミサを捧げています。今年、協力者会創立百周年を過ぎている私たち、また新たな年を迎えて、創立者アルベリオ・ネ神父様の想いを新たにしながら、新年を迎えたいと思います。

百村神父さんの一つの思い出

二〇一七年九月十一日、百村神父さんは、八十三歳で、東京で天に召されました。二〇一五年九月、脳梗塞で倒れ、福岡の博愛会病院に入院してから間もなく、私は看病を頼まれ大阪から、入院している百村神父さんを訪ね、衣類を届けたり、病院の先生のお話しを聞いたり、看護師さんたちのお話しを聞いたりしました。

二〇一六年三月八日、百村神父さんは、博愛会病院を退院、赤坂修道院に戻ってきました。赤坂での療養生活中は、デイケアの看護師さんたちに大変お世話になりました。月に一度は、ショートステイにも行きました。そして二〇一七年二月十八日に、東京に移動しました。

百村神父さんは、切手収集やロザリオ編みを大切にしましたが、またラジオも好きでした。いつも枕元にラジオを置いていました。

百村神父さん、今度は、百村神父さんの番ですね。天の御父のもとで、日本のパウロ会、福岡のパウロ会のために、どうぞお祈りしてください。よろしく願います。

全国大会に参加して

長崎地区会員 山口 義行

折からの台風で雨模様の中、協力者会会員が各地からカテドラル大分教会に集まった。二年ぶりの大会だ。

第十二回聖パウロ協力者会全国大会「福音の光を持って世界を目覚めさせよう」くすべては一九一七年六月三十日にアルバで始まった。百周年記念大会のスローガンだ。初めの祈りに続き、吉田神父様の開会宣言で幕を開けた。

協力者会恒例の二年間の活動報告では、吉田神父様が修道会及び協力者会の現状を報告。その後関東、関西、九州の三地方区の代表（関東は代理）が、それぞれ報告を行った。

弁解、言い訳がましいが、三地方区共通点は、会員の高齢化、それに生じる沈滞感、一人ひとりが新会員へ一声掛ける勇気の減退。広範囲に散在する会員とコンタクトをどうとるか問題を抱える役員たち。この協力者会が元気になるために、一人ひとりが意識して、総会等で気兼ねなく発言し、共に模索して進めていけたらと感じた。

鈴木管区長のパウロ家族協力者会創立百周年基調講話では、女子パウロ会の取り組みの一例が紹介された。書籍媒体で宣教する側の発想が、私には斬新で驚いた。参加いただいた女子パウロ協力者会会員藤田克衛さんの、書籍取次業務など、今後の成果に期待したい。

サンパウロは、使徒職でSNSを使って、福音宣教にチャレンジしている。著名人のお話、聖書解説など、見た人に安らぎと光となるように発信している。「SNSで福音を告げよう！ 環境が整った人はアクセスし、仲間や知人に知らせよう！」と鈴木管区長は熱く会員を鼓舞した。

講演は「大分キリシタンの歴史について」後藤篤美氏（竹田市役所南蛮文化振興室室長 観光ボランティアガイド）。キリシタンと言えば、長崎、天草、島原、平戸、五島を思い出すが、大分県は、豊後国主「大友宗麟」の、キリスト教保護政策により、早い時期から布教が行われ、竹田地方にも広まった事など、軽やかな弁、飛び出す数々のミステリアスな歴史秘話。明日の巡礼が期待された。

大会二日目、竹田巡礼に七時三十分出発。車中、後藤氏の案内を聴くうちに到着。傘雨具を着け、キリシタン洞窟礼拝堂、姫野一郎商店、竹田キリシタン資料館、鏡処刑場跡を巡り、昼食処南蛮定食「安穩」で一休み。バスは最後の訪問地、野津ルルドの聖母を目指した。車中では大会の成果を願い、ロザリオを唱え、終わった頃に到着。ルルドの洞窟内で感謝の野外ミサが捧げられた。共同祈願は、受けた恵みに感謝と、新たな決意と、必要な恵みを願った。

巡礼計画の始めから助言いただいた、大分教会会平田稔夫妻様、キリシタン研究所後藤篤美様、野津修道院院長様に感謝。

2018年度 活動予定

1月	13日	(土)	総会・勉強会・新年ミサ・新年会	
2月	10日	(土)	祈りの集い・家庭の友読書会	指導：永富神父
			役員会	「きずな」編集会議
3月	10日	(土)	祈りの集い・家庭の友読書会	指導：永富神父
4月	1日	(日)	「きずな」	「きずな」発行 (第73号)
	14日	(土)	祈りの集い・家庭の友読書会	指導：永富神父
5月	12日	(土)	祈りの集い・家庭の友読書会	指導：永富神父
6月	9日	(土)	協力者会創立100周年結びのミサ	長崎カトリックセンター
	23日	(土)	役員会	「きずな」編集会議
7月	14日	(土)	祈りの集い・家庭の友読書会	指導：永富神父
8月	20日	(月)	「きずな」	「きずな」発行 (第74号)
9月	8日	(土)	祈りの集い・家庭の友読書会	指導：永富神父
	30日	(日)	黙想会	
10月	13日	(土)	祈りの集い・家庭の友読書会	指導：永富神父
			役員会	「きずな」編集会議
11月	3日	(土)	神学院祭	サンパウロ販売協力 日本カトリック神学院
	10日	(土)	死者ミサ・家庭の友読書会	指導：永富神父
12月	8日	(土)	祈りの集い・家庭の友読書会	指導：永富神父
			クリスマス会	
	15日	(土)	役員会	2019.総会準備会議
	25日	(火)	「きずな」	「きずな」発行 (第75号)



多くのお客様で混雑するサンパウロ出張販売所



広場を埋め尽くすミサ参加者

神学院祭二〇一七が開催される

福岡地区会員 細川 裕司

十一月三日(文化の日)に、日本カトリック神学院福岡キャンパスにて神学院祭が開催されました。より地域に密着した神学院という立場から「神学院祭」に呼称が変わって二回目、福岡キャンパスの十八名十東京キャンパス十五名の神学生が合流しての開催です。

秋晴れのもと、約千二百名程度の各地からの参加者が、ミサ(司式・大塚喜直 京都司教)、講演会(大塚司教)、各企画、模擬店で交流を楽しみました。サンパウロからは、阿部Br、小川Brはじめ、聖パウロ協力者会の皆様の協力の下、書籍、クリスマスグッズ、カレンダー等の販売を行いました。今年のテーマは「神の声を聞こう」ですが、購入者の皆様との会話も、私たちに、力を与えて頂きました。お蔭様で、多数の販売ができました。これからも、「地の塩、世の光」に貢献していければと思います。

報告

全国大会(九州地方区担当)

十月二二日(土) ～二二日(日)

場所 大分カトリック会館2階会議室

竹田巡礼

野津恵みの聖母ルルド(野外ミサ)

※詳細は別紙「全国大会レポート」を参照。

祈りの集い・勉強会

九月九日(土)

十一月十一日(土) 百村神父様追悼ミサ

十二月九日(土) クリスマス会

役員会

九月三十日(土) 全国大会準備

十月十四日(土) 全国大会準備

十一月四日(土) きずな編集会議

十二月十六日(土)

きずな発送準備・総会準備

鈴木神父様による聖書勉強会

八月二三日(水)

九月二十日(水)

十月十八日(水)

十一月十五日(水)
十二月二十日(水)

サンパウロ出張販売協力

十月二二日(日) 南粕屋教会

十一月三日(金) カトリック神学院祭

十二月十日(日) 平戸

十二月十七日(日) 笹丘教会

今後の予定(二〇一八年度)

総会 一月十三日(土) ※下記参照

祈りの集い・「家庭の友」読書会

二月十日(土)

三月十日(土)

役員会

二月十日(土) きずな編集会議

訃報

ステファノ 百村 等 神父

二〇一七年九月十一日

聖母病院(東京)にて帰天

(享年八十三歳)

総会のご案内

日時 一月十三日(土) 午後一時
場所 聖パウロ修道会福岡修道院
プログラム

午後一時～総会

主な議題

一、会計報告

二、二〇一七年度活動報告

三、二〇一八年度活動予定

四、全国代表挨拶

五、人事

六、指導司祭挨拶

七、サンパウロ挨拶

午後二時～勉強会

午後三時～ミサ

午後四時～新年会

午後五時終了予定

ぜひご参加いただき、共に考え、祈り、
きずなを深めましょう。

会費の振り込み用紙を同封しています。
年会費三千円です。よろしく願います。
良いクリスマスと新年をお迎えください。